

ラピスラズリ



主成分：Lazurite青金石

せいきんせき

化学組成：(Na,Ca)7~8

(Al,Si)12O₂₄

[(SO₄),(OH)₂,S]

産地：アフガニスタン

特徴：いくつかの鉱物の混合物（その意味では岩石）。

硫黄いおうにより青に発色する。ウルトラマリンブルーとして、古くから絵の具の原料（顔料）にされた。フェルメールの「真珠の首飾りの少女」が有名。

金色の粒は黄鉄鉱。

ラピスラズリ

が絵の具として

使われた

文化財・

芸術作品



足寄動物化石博物館

20 年 月 日